



2020年 3月10日  
第125号

# JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



## 【書籍紹介】

### 彼女の知らない空

著：早瀬 耕

小学館文庫 本体 680 円＋税

#### 〈 書籍の内容 〉

#### ぼくは、自分の正義を貫くことができるのか

憲法九条が改正され、自衛隊に交戦権が与えられて初めての冬。航空自衛隊佐官のぼくは、千歳基地に配属され、妻の智恵子と官舎で暮らしている。しかし、智恵子は全く知らない。ぼくが、一万二千キロ彼方のQ国の無人軍用機を遠隔操縦し、反政府組織を攻撃する任務に就いていることを。トリガーを引いたら、ぼくは自衛隊史で初めての殺人者になる。それでも智恵子は、いつものように優しい声で「おかえりなさい」と言ってくれるだろうか——（「彼女の知らない空」）

いつの間にか、私たちは戦争に加担している。

化粧品会社の新素材の軍事転用をめぐる、社員夫婦が抱えてしまった秘密（「思い過ぎしの空」）、過重労働で心身を蝕まれていく会社員と老人の邂逅（「東京駅丸の内口、塹壕の中」）他、組織の中で生きる人々のジレンマを描いた7編。

〈 書籍の内容 〉は小学館ホームページより引用



改憲や民間企業・大学の軍事技術開発への協力、長時間労働やパワハラ問題など、日本社会はさまざまな問題を抱えています。それらの問題は自分の身に降りかからないとなかなか自分のこととして捉え考えることは困難です。しかし、自分の身に降りかかった時には時すでに遅し・・・ということになりかねません。

この本は憲法9条が改憲されたときにどんなことが起こるのか、長時間労働を続けるとどうなってしまうのかなど、私たちがなかなか想像できない問題をリアルに感じさせてくれます。ぜひ手に取って、あなた自身が日本社会が抱える問題について考えてみてください。

**あなたの知らない空ですでに戦争が始まっているかもしれません。  
本を読んで社会で起きている問題について考えよう！**